



学校法人 ミスパリ学園

令和 3 年度（2021 年度）

事業報告書

新型コロナウイルス感染防止対策

世界中で流行した新型コロナウイルス感染防止対策として、ミスパリ学園が取り組んできました。

●校内衛生管理対策の実施

- ・毎日の校内消毒の徹底
- ・加湿器の増設
- ・アクリルパーテーションの設置（学生対応分用意）
- ・入口に検温器と消毒液の設置
- ・オンライン授業とのハイブリッド授業
- ・オンラインオープンキャンパスの実施
- ・各種イベントの中止と変更



●授業による感染防止対策

実技を伴う授業での感染対策処置として、手袋・マスクの着用などの対策を行い実施した。また、トータルビューティ学科、エステティックマスター学科、上級エステティック学科では、継続してオンライン授業を実施、学生の理解も深まり検定合格率は微増する結果となりました。

●政府通達（注意喚起）の周知徹底

コロナ感染対策の注意喚起として、各省庁から届いた通達に関し、担任を通して全校学生に注意喚起を行い、校内外での各自の行動にも意識してもらうことで感染防止の対策に対する意識が高まりました。

法人教育理念

「美しく聰明で品格ある、プロフェッショナルの育成」

美しくとは

心も体も美しくあること

心が美しいとは 心が明るく積極的であること

そして 素直で感謝出来る心であること

身体が美しいとは 無駄がなく健康であること

聰明とは

相手がしてほしいことを理解し

気の利くサービスが提供できる事

品格とは

礼節を重んじ 義理 人情を尊び 人を信じ

自分も信頼される人間となること

理事長より

「ミスパリ基準を身に付ける」

私は、ビューティの世界に携わりながらも、「美とは何か?」を思考することがあります。人それぞれ趣味や考え方が違うように感覚も違います。答えも人の数だけあるかもしれません。

そんな中でミスパリには、「ミスパリ基準」というものがあります。「美しさの基準」と「美しく 聰明で 品格ある人をつくる」ための基準です。それはミスパリで学ぶ学生と、将来、接することになるであろうお客様に影響を及ぼすものです。

ミスパリでは、「美しい」ということをとても大切にしています。ですから、校舎や学生達の身だしなみ・立ち居振る舞い・言葉遣い・笑顔まで美しいということにこだわっています。ミスパリでは毎年、ミス・インターナショナルで世界一に輝いた美女を学生達に実際に見てもらい、学生の美の基準を世界トップレベルまで引き上げて行きます。美しいプロポーションづくり・美肌づくり・ヘア・メイク・ネイル・姿勢・歩き方等々、美しくなるためのすべてがミスパリ基準の中に網羅され、それを学んでいきます。

さらに、ミスパリでは、学生が世界に触れる機会をたくさん用意しています。実用レベルの英語教育を含め、グローバルに活躍するビューティのプロフェッショナルをミスパリから世界中に送り出したいと考えています。

下村 朱美

●学校の基本方針と方向性

ミスパリ学園では一流の技術と知識、一流のおもてなしと接客、一流のプロフェッショナルとなる人材を育成する目標のもと、「美しく聰明で品格あるプロフェッショナルの育成」を教育理念とし、その理念を育み世のため人のために考える事が出来る人材育成を目指しています。

強く、必要とされる存在になれる人財を育成するために、「卒業する時は、一流」というテーマを掲げ、ミスパリ基準の一流のカリキュラムで技術はもちろん社会において、一生において輝くための創造性やマインドを身につけていき、世界に誇れるミスパリ生を目標に取り組んでいます。

●学生支援

グループ会社による強力なバックアップ

ミスパリの授業では、高い技術レベルや接客サービスの向上に向けた教育を軸に、豊富な知識を持つ人材の育成にこだわっています。エステティックの授業では「効果」にこだわった技術を提供し、海外展開もしている大手のエステティックサロン「エステティック ミス・パリ」がバックアップ。ヘアの授業は、人気ヘアサロン「Euphoria」の社員教育プログラムの一部を学ぶことができる実践的なカリキュラムを揃えています。メイクの授業では、ハイブランドでプロ専用コスメ「メイクアップフォーエバー」をミスパリ学園オフィシャルコスメとして、通常の授業で使用します。ミスパリでは、卒業後すぐに“プロ”として活躍できる力を身につけるため、品質の高い化粧品やコスメを使用し、現場で必要とされる技術、サービスを学ぶことができます。

キャリア教育

キャリア教育では、『書いて考えるキャリア教育』を目指し、書く力と考える力を育み、学生の人間力を養い自立を促すことで就職率100%の実現を目指します。

『伝える』より『伝わる』授業を目指し、学生のレベルや理解度に合わせた授業を展開、アクティブラーニング学習法を取り入れ能動的に理解を深めることで自己肯定感の向上と自立を促し、業界で評価される実践力をつけていきます。また、学生の社会性を高めるため、現役エステティシャン・保健士・助産師・司法書士の方など外部の講師をお招きして特別講座を実施しています。

就職指導では、自己分析能力の向上を目的とし、『書く』ことで自分の考えを整理、明確化させ表現力や発言力を高めています。授業内で行うグループディスカッションでは、発言力や表現力を高め様々なワークから言葉が与える重要性を理解し、表現力を高めることで反応力や分析力を養います。また、身だしなみ、表情等の指導だけでなく、感情を表現できる力を習得できるように相手に伝える表現方法を高めています。

コミュニケーション研修

新入生に対して、入学時にすぐにコミュニケーションが取れるよう、グループワークやディスカッションといった研修を行っていましたが、昨年度も新型コロナウイルス感染予防対策の観点から実施を見送りました。

オンライン授業

コロナ感染対策の一環として様々な処置を行っていたが、学生の学修の成果向上を目指し、ミスパリ学園では早急な対策として「オンライン授業の取り組み」を強化した。対面の授業とは違う学習の成果が実現できたこともあり、今後もオンライン授業や動画配信などの取り組みに強化していきます。

クラス担任制度

ミスパリ学園では、クラス単位で担任制度を導入しています。新しい分野での学びや悩みをいち早く察知し、現場経験の豊富な教員による手厚いサポートと指導を行っています。適宜時期を決め全クラス対象で行う面談と、個別に相談を聞く面談で対応しており、面談内容に関しては厳重にその内容を管理し、学生支援体制を整えています。実例として、学生の心身の変化を早い段階で気づくことが早期解決にもつながりました。

また、担任からのコロナ感染予防に対する注意喚起や、感染による学生の状況把握の強化を行っています。

危機管理及び各種訓練の実施

ミスパリ学園では緊急の事態に備え、各校の備蓄管理を行っています。また、昨今様々な災害が起こる中で、緊急時の非常用設備に関しても定期点検を実施し非常時の動作不良が起こらないように管理を徹底しています。

学生相談窓口の設置

学生の相談先が担任および学校関係者の場合には、直接言えない悩みも想定されることから、ミスパリ学園では専用窓口を開設し、多角面から学生のサポートを行っています。

各種アンケートの実施

ミスパリ学園では年2回の授業アンケートや卒業生アンケートを実施し、中長期にわたるデータ分析を行うことにより、一貫性のある学校運営と学生指導が出来るよう反映させています。卒業生の活躍や、入学・卒業を迎える保護者様など、様々なデータを基に現在の運営に役立てています。

●学校行事に関する情報

ミスパリ学園では、毎年様々な行事を行っていましたが、昨年の新型コロナ感染拡大防止処置として、以下のイベントを中止及び内容変更としています。

- ・コミュニケーション研修
- ・学術会議
- ・ビューティコンペティション
- ・レクリエーション
- ・海外研修（ハワイ、パリ）
- ・サロン実習
- ・ミス・インターナショナル世界大会観覧
- ・ボランティア活動

スパ・ウェルネス学術会議



ミスパリ学園が認定されている NPO 法人 日本スパ・ウェルネス協会が主催するエステティック学術会議が実施され、一部の学生がビューティ&ウェルネス専門職大学開設予定キャンパスにて参加し、他の学生はオンラインにて参加しました。

ビューティコンペティション

初めてオンラインで行なわれたビューティコンペティション。学生 2 年生の部、3 年生の部、社会人部門にわかれ、それぞれハイレベルな技術大会が実施されました。



レクリエーション

新型コロナ感染防止対策を考慮したうえで、各校で、工夫を凝らし交流会と称したレクリエーションを行いました。



ハワイ研修



エステティックマスター学科では、アメリカ・ハワイにてロミロミマッサージ研修旅行を実施していたが、令和3年度は中止となりました。

サロン実習

トータルビューティ学科2年次に在学中に学んだスキルの実践を目的にサロン実習を実施しました。



学内サロン



自分たちのお店の名前に戦略や装飾、さらには集客、広報活動、コース設定、経費などのサロン運営も全て学生が中心となって行うイベントになっていたが、令和3年度は各校で内容を変更し実施しました。

ミス・インターナショナル世界大会観覧

ミスピアリ学園は世界三大ビューティコンテスト「ミス・インターナショナル」の公式パートナーを務めているイベントですが、令和3年度はコロナ禍の影響により中止となりました。



海外研修



例年秋に希望学生を募ってヨーロッパ研修旅行を行ってきましたが、令和3年度はコロナ禍の影響により中止となりました。

ミスパリ祭

ミスパリ学園最大のイベント「ミスパリ祭」。全科、全クラスが協力し合い、日頃の学びの成果を発揮するイベントとなっており、ご家族・友人・地域の方々へ日頃の感謝の気持ちを込めて施術をする内容ですが、感染防止対策の観点から各校で内容を変更して実施しました。



ボランティア活動



エステティックマスター学科は、授業の一環で毎年介護施設へのボランティア活動を実施していましたが、感染防止の観点から、令和3年度は中止・変更となりました。

各校のイベント

東京校

「サロン実習」

トータルビューティ学科 2 年次に、在学中に学んだスキルの実践を目的にサロン実習を実施。サロンで実際に通われているお客様と接し、スタッフの方達からのご指導をいただい・たことで、より深い学びとなりました。



「学内サロン」

感染拡大防止対策をおこないながら、学生やそのご家族・友人のみに限定して開催しました。エステティックマスター学科は、最終回を WASPA のサロンの一部をお借りし、普段学校では味わえない静かな癒しの空間の中で技術を提供しました。



「ミスパリ祭」

美容学科とトータルビューティ学科の相互技術披露を中心に、保護者様をお招きして実施しました。違う学科の学生への尊敬の気持ちと自分達の技術への自信を感じ、これまで以上に学科を越えた交流を深めることができました。



「ボランティア活動」

日頃お世話になっている近隣の皆様へ感謝の気持ちを込めて、寮生による沿道のクリーン活動を行いました。



「遠州流道場にてお茶会」

エステティックマスター学科の学生が、実際に遠州流の本家のある道場のお茶会に参加しました。お家元から直接お免状をいただき、普段教えていただいている講師の先生にいれていただいた一服は格別の味がしました。



「芸術鑑賞」



感染拡大状況に留意し、本物の芸術に触れて心を磨かれた芸術鑑賞となりました。

「デッサンコンテスト」

一般財団法人 国際美容協会主催の「INTERNATIONAL BEAUTY FORUM 2021」デッサン部門に出品し、ジャーナル賞を受賞しました。



作品

「校内アップコンテスト」

1年生を対象に、モデルウィッグを使用した創作アップコンテストを開催しました！
1年間の技術訓練の集大成として、発想豊かな作品が多く揃いました。



入賞者



作品

大宮校

「スポーツ大会」

昨年は中止したスポーツ大会を、感染対策（マスク・手袋着用）を講じて実施しました。

学年・学科を超えた、よい校内交流の機会となりました。



スポーツ大会



スポーツ大会

「学内サロン（トータルビューティ学科）」

10月までは来場者を限定し、11月からは新型コロナ感染防止対策をより強化して一般のお客様も受入れて運営しました。実行委員を中心にコロナ禍での安心安全なサロン運営について議論ながら、実施しました。

「ビューティコンテスト（美容学科）」

大宮校単独では初のビューティコンテストを開催しました。1年生は美容テクニック、2年生はテーマ毎に仕上げた作品を披露し、第一線で活躍する美容師の方々に審査をして頂きました。



ワインディング競技



モデル部門審査



「ミスパリ祭」

ベッド数を減らし、飲食の提供を中止する等して、感染予防策を徹底管理しながら実施しました。日々の授業で培ったトリートメント技術や知識を存分に生かした接客で、来場者様に大変喜んで頂けたイベントとなりました。



名古屋校

「フォトコンテスト」

新型コロナ感染防止対策の一環として、メイク選択クラスの学生によるフォトコンテストへ参加し、学びの成果を発揮するイベントを実施しました。



撮影風景



表彰



作品

「ブライダルメイクショー」

例年、イベントとして行っていたブライダルメイクショーでしたが、新型コロナ感染防止対策の観点から、令和3年度は2学年のイベントで発表会として開催しました。



制作の様子



モデルと技術者

大阪校

「学内サロン」

マスター学科による学内サロンを実施、来店者を在校生・保護者に限定して開催しました。



学内サロンでの様子①



学内サロンでの様子②

「球技大会」

新型コロナ感染防止対策に十分な注意を計り、学生同士のコミュニケーション交流会のイベントとして令和3年度は球技大会を行いました。



球技大会

「ビューティアドバイザーエクスペリエンス」

高校生の憧れの職業のひとつであるビューティアドバイザー、その仕事の内容を理解し体感して頂くイベントとしてビューティアドバイザーエクスペリエンスを行いました。



「腸活講座」

ビューティアドバイザーエクスペリエンス

「健康や美肌は腸活から」をテーマに模擬授業形式で、入学希望者の方に美容と健康の関係性を学んで頂き、日常生活における美意識の向上を目指した講座となりました。



腸活講座での様子

●学校運営

ミスパリ学園では、学校運営や教育指導の向上を目的に、様々な認証を受けています。学園独自の教育を策定し、更に学生における学修の成果向上や、教育と運営管理における質の向上及び学生に向けた支援の構築を目指した取り組みです。

国際標準化機構：ISO9001 認証取得校

現場に必要とされる美容のプロフェッショナル育成を目指すため、学生指導に関する「質」を維持するだけでなく、向上させる仕組み（PDCA サイクル）が構築されているとして、ISO9001 の認証を取得しています。

文部科学大臣認定 職業実践専門課程設置校

美容室やエステティックサロンと連携して、即戦力で活躍できる人材を育成できる教育を行なう職業実践学校として、文部科学大臣から認められており、より実践的でレベルの高いスキルを身に付けることができます。

専門実践教育訓練指定講座 ※東京校、大宮校のみ

美容師の国家資格取得を目指す社会人の方を対象に、支払った学費の 70%（上限 112 万円）がハローワークより支給される「専門実践教育訓練給付金」の指定講座に認定されています。（東京校・大宮校のみ）

高等教育の修学支援新制度、確認校

この制度は、家庭の経済状況に左右されず、「本気で美容の勉強にチャレンジしたい！」そんな想いを抱く方を、全力でサポートし、進学できるチャンスを確保できるよう、授業料・入学金の減免と、返還を要しない給付型奨学金によって支援するもので、本校は対象校となっております。対象者は入学金及び授業料の減免がありますので安心して、しっかり美容の勉強をすることができます。

●「安心・安全」に向けたミスパリ学園の取り組み

本学園では、感染拡大防止策と学生の安全を最優先に考え、予定行事も内容により感染拡大防止の観点からイベントや授業においても中止・変更など対応しています。

また、卒業式・入学式では、感染対策としてのソーシャルディスタンスを第一に考え、関係者・保護者様の皆さまにもご協力いただき、Web 配信（オンライン）での参加などの対策を取りました。

新年度も今後の動向は不明な部分が多くありますが、本学園では学修の成果を維持しつつ、これからも学生・教職員の「安心と安全」を第一に考えてまいります。

●専門職大学設置計画 ※専門職大学設置準備室

ビューティ＆ウェルネス専門職大学（仮称）の設置認可申請書の提出

ビューティ＆ウェルネス専門職大学（仮称）〔入学定員 234 人 3 年次編入学定員 6 人 収容定員 948 人〕について、2023 年 4 月開学に向けて、2021 年 10 月 22 日に、文部科学省に設置認可申請を行った。

＜本学の目的＞

ビューティ＆ウェルネス専門職大学は、教育基本法及び学校教育法並びに学校法人ミスパリ学園の教育理念（美しく聰明で品格あるプロフェッショナルの育成）に基づき、質の高い教養教育と実践的な職業教育を施すとともに、心身の美と健康に関する理論と技術を教授研究し、質の高い、幸せで輝く人生を導くことができる専門職人材を養成することを目的とする。

ビューティ＆ウェルネス学部ビューティ＆ウェルネス学科は、高度な専門知識、洗練された技術、そしてホスピタリティ能力を併せ持ち、人々が健康で QOL の高い人生を送ることへの貢献を志向するセラピスト、実業人として、差し迫る超高齢社会の到来や産業構造の急激な変化に起因する人々の心身の問題を真に理解し、これら諸問題を解決するための中核的な役割を担うとともに、ビューティ＆ウェルネス産業に関する新しい価値を創造することができる人材を養成することを教育目的とする。

学校法人寄附行為変更認可申請書の提出

ビューティ＆ウェルネス専門職大学（仮称）設置に伴い、2021 年 10 月 8 日に、愛知県知事から進達を受け、文部科学省に寄附行為変更認可申請を行った。

専門職大学の入学志願者の確保

ビューティ＆ウェルネス専門職大学（仮称）の 2023 年 4 月開学に向けて、入学定員 234 名充足を目標に広報・学生募集活動を行った。

学生確保に向けた取組みについては、認可申請前の 2021 年 3 月から始動した。2022 年 3 月末までにオープンキャンパスを 52 回、オンライン説明会を 47 回実施し、参加者は実数で 460 人であった。参加者からは、セラピストに興味のある高校生の進路の選択肢が専門学校と短大しかない中で、4 年制の専門職大学である本学が開設されることを望んでいる多くの声を聴取できた。なお、イベント参加者に対するアンケートでは、本学の受験検討者は 281 人（61%）であった。

また、コロナ禍で制限がある中、専門職大学設置準備室 7 名（2022 年 3 月末時点）の職員で一都三県を中心に月 100 校のペースで高校訪問を実施し、高校生をオープンキャンパスへの参加を促すための広報活動に努めた。資料請求についても、約 3,600 件の請求があった。